



学校だより

「体をきたえる子」・「思いやりのある子」・「最後までやりぬく子」・「進んで学習する子」

令和6年6月6日

江戸川区立清新第一小学校

江戸川区清新町1-4-19

校長 石橋 悟

NO.3

～開校41周年 明るい未来へつないだ運動会～

校長 石橋 悟

○子供たちの熱い思いが天にとどいた運動会週間

昨年に引き続き台風1号の発生と本番の週の天候が不安定で心配されましたが、子供たちの運動会を成功させたいという熱い気持ちが天にとどき、水曜日の短距離走の部、木曜日の児童鑑賞日、土曜日の表現・学年種目の部と予定通りできました。正直、昨年のような変更は覚悟しましたが、直前の予報が奇跡的に変わっていくのが信じられないくらいでした。発表できる環境さえ整えば何の不安もありません。各学年が27日の月曜日にはいつでも本番OKの状態でしたので、子供たちは自信をもって自分たちの演技や種目に集中していました。保護者の皆様には、今年度も多くの皆様が参観してくれました。ありがとうございました。子供たちの大きな励みになり、1年間の成長した姿を魅せてくれました。

○ここ数年の児童鑑賞日で培った成果が確実に定着しています

児童鑑賞日を設けて4年目になります。もともと、運動会の1日前に各学年が表現の通し練習を実施していました。児童数が増加し、コロナ禍もあって分散開催することで表現をお互いに観ることができない学年があるということで、通し練習をみんなで観あおうという発想からできた日です。保護者鑑賞日とはまた違った雰囲気です。低学年の子供たちは高学年になったら自分たちもこんな風になりたいという憧れを持って進級し、児童鑑賞日がなかった時代よりも高い意欲をもって学年表現に取り組んでいます。天候によっては中止になる場合もありますが、今年も無事実施でき、来年度以降につなげることができました。



○昨年復活した全校応援合戦を継続

昨年は開校40周年記念ということで、分散開催の真ん中に全校応援合戦を4年ぶりに復活させました。今年も6年生がつないでくれました。応援団員となった6年生たちは、ひたむきに練習を重ね、全校児童をひっぱり、運動会を盛り上げてくれました。つないでくれた6年生に感謝します。



○学校公開からの流れが運動会の成功につながりました

5月16日(木)～18日(土)に実施された学校公開週間の多くの参観ありがとうございました。「教師は授業で勝負」を合言葉に臨んだ学校公開で、多くの保護者の方の温かいお褒めの言葉が励みになりました。元気を得た先生方のやる気も運動会につながりました。

○6月6日は習い事始めの日

6月の学校便りの発行日を6月6日としました。この日は、昔から習い事を始めるのに良い日だとされています。運動会という大きな行事が終わり、次の目標に向けて始まる日としてこの日を選びました。